



トヨタプロダクションエンジニアリングが部活動地域移行を応援!

宗像市に運動部活動備品を寄贈

宗像市は、部活動の地域移行を見据え、学校の枠を超えた専門的な指導を提供する市主催の地域クラブ「むなかたアカデミッククラブ」を令和5年9月より運営しています。

この度、株式会社トヨタプロダクションエンジニアリング（以下、「TPEC」）から、「むなかたアカデミッククラブ」で使用するサッカーボール、バレーボール、ナンバー付きビブスなどの運動部活動備品を寄贈いただきます。

寄贈式は4月10日（水）に宗像市役所にて行います。寄贈された備品は、4月12日（土）のクラブ活動から使用します。

TPECからの寄贈は昨年に続き2回目となり、指導者や活動場所の確保と並ぶ課題である備品の調達において、課題解決に大きく貢献いただいています。

市では、今後も民間企業や地域の方との連携を強化し、令和9年の部活動完全移行に向けて、子どもたちが継続的に安心してスポーツ活動に取り組める環境整備を推進します。

【備品寄贈式 概要】

日時：4月10日（木）13時30分～

場所：宗像市役所 秘書政策課応接室

内容：備品の贈呈、記念撮影

参加者：株式会社トヨタプロダクションエンジニアリング

代表取締役社長 江里 義憲 氏

コーポレート本部 本部長 常富 公一 氏

人事総務室 総務 G 主幹 渡邊 幸代 氏

宗像市長 伊豆 美沙子 ほか

寄贈品：ナンバー付ビブス80枚、ビブス収納バッグ2個、
サッカーボール12個、サッカーボール収納バッグ2個、
サッカー作戦ボード1個



《今回寄贈いただく備品》

【問い合わせ先】 ※ご取材いただける場合は事前にご連絡ください
宗像市文化スポーツ課 担当：椎葉・村山 TEL:0940-36-1540